

しまのがっこう 第8回 屋久島 式次第

●日時： 2012年1月9日(月/祝) 13:30~16:45

●会場： 千代田区和泉橋区民館 5階会議室

■プログラム

○がっこうの先生： 渡辺幸重 氏

○時間割：

・開校式 13:30~ かごしま・島交流の会 鮫島代表

【1限目】 13:35~14:35

社会科 「私が考える、在住者・出郷者・移住者の“いい関係”」

【2限目】 14:45~15:15

音楽科 えぐさゆうこ氏：島唄から見る屋久島音楽のルーツ

【3限目】 15:25~16:45

交流会 & 本日の学校について参加者全員による意見交換

■屋久島しまのがっこうの趣旨

屋久島は、自然も歴史・文化も北（内地）と南（琉球）の影響が交錯し、その名残が複層的に交じり合っていることが特徴になっています。黒潮がぶつかる花崗岩の島は九州最高峰の高さの山を持ち、年中雨が降って人と自然をはぐくんでいます。世界遺産となったのは人と自然の共生が認められたことですが、観光産業の発展等で自然破壊も心配されています。そのような土地に連なる人々（在住者、出郷者、移住者、旅行者）がどのように生き、どのような地域社会を作っていけるか、そこから学べることは何か、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

■講師プロフィール 渡辺幸重（わたなべ・ゆきしげ）

1951年2月、屋久島平内生まれ。東京大学教養学部基礎科学科卒業。新聞記者、フリーライター、予備校講師、塾経営、編集プロダクション経営、教育コンサルタント、大学教員などを経て、現在フリーランス・ジャーナリスト。生まれてから、屋久島（約15年）⇒鹿児島市（約5年）⇒東京（約5年）⇒静岡市（約15年）⇒相模原市（約15年）⇒奈良県（約5年）の各地で暮らし、現在は神奈川県相模原市在住。「島と海」を人生のテーマとし、教育問題、環境問題、人権問題、デジタルデバイドなどに取り組む。最近では福島第一原発事故など原発問題を取材、ブログや雑誌、新聞に記事を発表している。 http://blogs.yahoo.co.jp/yaku_no_shima/



※終了後、17:00より、島交流の会／新年会を予定しています。

どうぞ、お気軽にご参加ください。

（場所・会費等は別途ご案内します。）

●主催： かごしま・島交流の会

<http://shimakouryu.iju.jp/>